

東京同友会文京支部 2010 年度 第 5 回 9 月 幹事会 報告

開催日：9/14 18:30～21:00 会場：文京区民センター 2 階 会議室 C

参加者：新井 奥長 石渡 平岩 越川 森下 田川 夏目 佐久間 飯塚 佐藤 江口 清水 千田
山縣 小池@事務局 (以上 15 名 順不同・敬称略)

司会：新井

報告事項 (18:30～19:30)

1. 会勢 9月14日現在

文京支部 67名 (+1) 東京同友会 2029 名 (期首 2065 名)

横田和実氏 (株)東京マンパワー・マネジメント

2. 各部会/委員会報告

理事会・協議会等報告

- ・ 理事会報告 (奥長) ※資料 1
- ・ 西部協議会幹事会報告 (奥長) ※資料 2

飯塚 奥長 出席

パスポートについて承認 (新会員 6ヶ月 入会後の翌月から適用)

新会員オリエンテーション 杉並支部担当 日程 11月 26日 (金)

渋谷支部主催大例会 後援 西部協議会 11月 9日 100名規模の例会にしたいとのこと

西部協の横断的なビジネス交流会 来年の総会で行う 11月から実行委員会が立ち上がることが確認されました

- ・ 第 18 回 経営研究集会 (越川)

文京支部からの申込 13 名 / 支部目標 22 名 ※別紙名簿

幹事会当日 3 名追加 目標達成のため後 6 名の参加呼びかけをおねがいしました

文京支部支部内委員会報告

・ 例会委員会

討議事項の項参照

・ 組織部 ※資料 5

文京支部納涼会 参加者 15 名 ※別紙報告書 (新井)

8 月 26 日 (木) 会場 東京ドームボウリングセンター・リラッサ

収益 122,000 円 支出 131,203 円 収支 ▲9,203 円

今回参加費の設定 社員が参加しやすい額で開催することを次回の検討課題としてほしい

お邪魔しますの会 (飯塚)

9 月 27 日 会場 塚本研修センター (足立区六町)

現在参加登録 3 名

- **経営理念検討会** (越川)

9月8日 報告 金乙憲一氏 (シンエイネクスト株式会社 代表取締役)

参加8名

次回 10月21日 報告者未定 候補18名

- **広報部** (越川)

支部HP 紳士録の整備について

未掲載者の確認

訪問と写真撮影をすすめることが確認されました。

討議事項

- **新会員歓迎 バスツアー** 10月17・18日(日・月) 担当幹事 山縣氏・佐藤氏

(株)タカラ工場見学(福島工場)、八幡屋社長渡辺氏(福島同友会会員)の経営体験報告
現在参加登録 6名

渡辺社長の経営体験 バス代 17万円 宿泊 17000円程度

途中参加途中下車も可能(飯塚 江口)

ぜひ積極的な参加を

文京支部 新会員 (最低15名) 支部外にも告知する。

今月一ぱい、分担して増やす努力をする。その時点で実施の是非を判断する。

- **会外向けセミナー「戦略思考による不況突破作戦 ～戦略が社内環境を変え、やる気社員を育てる！～」**

目的:外部への発信 次回以降の会合参加につなげる事 (3年かけて)

案内の送付 他団体へ配布

目標 会外10名→5名 会員10名

企画書添付

憲章懇談会 区さん連加盟団体の支部長へ持ち込む

9月29日の製本組合との懇談でもこえ掛け

会外の方どうお誘いするか?

若手・知り合いなどへこえかけを積極的に HP での告知も (月間アクセス 3・400回)

- **卓球大会** 担当:根橋氏

11月中旬に開催を提案 日程未定

目的 全員参加する企画を開催すること

他支部との交流もできた

10月幹事会までに準備を進める 会場押さえ

- **憲章懇談会** 中間報告 政策・渉外部 ※別紙資料

月刊誌寄稿 これまでの懇談会の取り組みについて月刊誌10月号にて報告することとなりました

製本組合との懇談 9/29 4名参加

文京区しんきん協議会 組織として機能していないので懇談会は見送りたいとの回答

豆腐組合 職員組合などにも申し入れをしていることが報告されました。

集中討議 (19:30~20:20)

今年度のキーワード 「憲章・地域・若手」
「若手」へ対するアプローチをどのように進めていくか

例会委員会での取り組み

8月17日 Cooにて納涼会 6名参加

ざっくばらんな交流をし、やってみたいことを提案

大学にて起業家教育をしている川名和美氏(高千穂大学 経営学部教授)の取り組みに関心が集まったため、9月末訪問。詳細を伺ってくることとなりました。

若い方中心に例会を開催してはどうだろうかという提案が出されました。

U50 (文京支部内15名 7名社長 8名後継者など)

1. 互いを知り合うことからスタートし、気軽な交流の場づくりをしていきたい
2. 起業家との接点を創りたい
3. 他団体との交流もおこないたい

次回の若手交流会(仮称)

世話人 会の名称などを決めたい

森下氏が担当三役としてフォローする。

出された意見

時間の縛りがある。会合の設定時間を考えると、出席できる機会が少ない(8時~であれば集まることは可能だが)

会合に出ることは営業時間を縮めることと同義 機会損失とそれに見合う魅力はあるのだろうか
幹事の責任 かなり負担感がある

幹事:企画を立てなければならぬ一方で、自身の時間が読めない。ジレンマがある。

おおむね同じ 確かに始まる時間は気になる。職場が区外であること。

仕事が内勤であることもあり、開催場所にもよるが時間守ることは難しい。

例会のチラシに一工夫するなど(あつまれわかものなど)外部に知ってもらふ事も必要だろうと思う

活動に対する魅力:カレンダーと時間を見て参加

例会:遅れてくると魅力が薄れる。例会のやり方をちょっといじってみる必要があるかもしれない

途中参加でもすっきりできるものとは?月1回という頻度であれば参加しやすい

同友会:遅刻はやむをえないと思っている

遅れてくることを是とした上で開催しては?(会そのものを遅らせることはせず)

時間を配慮した例会があってもいいと思う

各自の事情に合わせた会合(支部かぎらず)

青懇(青年経営者懇話会)や「若手の会」での会合の持ち方の工夫:

開催時間は19:30-21:30

毎回報告 1時間報告 1時間討論 2時間できちっと終わる会合を重ねていた

こういった集まりと例会と2本立てをしてみてもどうだろうか?

「若手の会」に入っていた 各人が商品持ってきて食べさせてくれるなど、和気藹々楽しい会だった
出席の約束がしっかりできない状況は経験している

同業者のあつまりは先輩たちが多いが、同友会はそうでもない。

言い合えること年齢が近い仲間がいること、経営者の苦労を分かり合えることがよかった。

話し聞いてくれるし発言させてくれるし楽しい会 お誘いすることが重要

若手同士のつながりは求める人が多いのでは?

若手が気軽に参加することができる交流の場を持つことは可能であるか？

若手の会

世話人 当座、森下氏が中心になる

声かけする中で参加者を増やしてはいいかがか？

名称〇〇会

招待するせざるの権利をもっては

世話人は若い人からのほうが気兼ねなくていいのではないか？

青木さんのお嬢さん（未婚）に入会を 入会するといいい雰囲気生まれるのではないか？

今年度：集まり知り合うことを目的に開催してはいいがだろうか？

経営課題報告 (20:20~21:00)

新井庸義氏 (株)新井経営会計 代表取締役

事業

税理士業 S62創業 ゼロから立ち上げ 先程の議題：出席の約束ができない状況はよくわかる

3年間は24時間365日休みなし バブル前後の開業 売500万→1000万へ

営業をかなりしていた 紹介営業が中心

幹部以外社員総とっかえを2回経験 全部自分でできるという自信があった。

課題

売頓減 顧客頓減 廃業が主な理由 新井氏がなくなった場合の不安が社員にある（資格営業のため）

外部か企業数の減少と有資格者の増

→収益構造を変える → 7割が不満を持っている（ルーチン業務（会計業務）の対価として顧問料を頂戴している）→PC入力代行だけではなく付加価値をつける→お客様のお困りごとに対応することが必要→専門職の社員育成が必須→理念の共有という課題が見えた

社員の退職 社員にとっては先が見えない会社

→事業計画が崩れる

税理士法人化 有資格者の育成と事業承継 理念の継承をはかりたい

質疑応答

社員の大切さに気づいたのはいつから？

→「自身を抜くこと」を他団体の会合で気づく 一人でできるという自負 他者をあてにしていなかったことに気づく

自身の問題に向き合うことはつらい反面、伸びシロの多さに気づく 面白い

（倫理の）北支部の朝礼実演 どうやっているのかなという

「職場の教養」をよみあわせ+感想

朝礼の進め方マニュアルあり 第三者の視点で話すとつまらない 自身のこととして捕らえると面白い

田川晃氏 (株)新協印刷 代表取締役

経営理念シートを元に自社の経営課題報告をされました。

課題

売上減少傾向にあり、学術書を中心に電子化が進んでいる。大手は電子版と並行して売上の確保に務めている。そのような状況の中で顧客層や社内の意思統一が出来ていない。

奥長氏の著書（全員参加型企業として有名な）(株)サヤカ・猿渡氏の報告にもあるが、全員参加型のためには情報の共有・公開が前提となっている。社内でも情報の公開をしているが、社員側の受け止め方は

様々。夏のボーナスカットについても労働組合側で意見がまとまらない状況。責任の明確化、目標の追求も十分でない。

質疑応答・出された意見

(株)サヤカでは部課長会議で重要な決定をしている。新協印刷なりの「全員参加型企业」づくりが重要ではないか？

次回三役会 9/27 (月) 於 コンサルタント朋友

文京幹事会 10/5 (火) 於 文京区民センター 3階 会議室3-C です。